

ナノ量子導体アレープロジェクト
終了シンポジウム「新しいナノエレクトロニクスを拓くために」
～ Exploring Novel Technologies for Nanoelectronics ～

日 時： 2007年11月21日(水) 10:00 ～ 18:15
 場 所： 日本科学未来館 みらいCANホール
 (東京都江東区青海 2-41)

プログラム:

招待講演 (10:00 ～ 12:00)	
Nanomechanics for Parallel Sensing	Christoph Gerber University of Basel
超伝導量子ビット -量子コンピュータの実現に向けて-	高柳 英明 東京理科大学
研究報告 Part-1 (13:00 ～ 15:05)	
新しいナノエレクトロニクスへの展望	青野 正和 ナノ量子導体アレープロジェクト日本研究総括 物質・材料研究機構フェロー
低次元ナノ量子導体が示す興味深い物性	中山 知信 ナノ量子導体研究グループリーダー 多探針計測研究サブグループリーダー 物質・材料研究機構
単一の原子や電子の移動を制御する新しいデバイスの開発	長谷川 剛 クロスバー配列研究サブグループリーダー 物質・材料研究機構
ナノスケールでの光学的・磁氣的計測とその応用	櫻井 亮 ナノ加工技術研究サブグループリーダー 物質・材料研究機構
研究報告 Part-2 (15:25 ～ 17:15)	
原子スイッチの LSI 応用	阪本 利司 デバイス加工技術研究サブグループリーダー NECデバイスプラットフォーム研究所
有機薄膜および細線の伝導度制御とそのデバイスへの応用	桑原 裕司 有機薄膜研究グループリーダー 大阪大学 精密科学・応用物理
Nanoconductors for Nanoelectronics	Mark E. Welland ナノ量子導体アレープロジェクト英国研究総括 ケンブリッジ大学ナノサイエンスセンター長
ポスターセッション (17:15 ～ 18:15)	
懇親会 (18:15 ～)	

シンポジウム講演会:参加無料
 懇親会:3,000円
 (事前のご登録をお願いいたします)

交通案内:



<p>新交通ゆりかもめ 「船の科学館駅」下車、徒歩 5 分 「テレコムセンター駅」下車、徒歩 4 分</p>	<p>東京臨海高速鉄道りんかい線 「東京テレポート駅」下車、徒歩 15 分</p>
<p>無料巡回バス 「日本科学未来館」下車、徒歩 1 分</p>	<p>路線バス 「日本科学未来館前」下車、徒歩 1 分</p>
<p>水上バス 「船の科学館」下船、徒歩 7 分</p>	<p>車 「13号地出口」より約 1.2km 「有明出口」より約 3km 「台場出口」より約 2km</p>

ご連絡・お問い合わせ先:

独立行政法人科学技術振興機構 ナノ量子導体アレープロジェクト事務所
 〒305-0044 茨城県つくば市並木1-1 物質・材料研究機構内
 TEL: 029-850-1785 / FAX: 029-850-1786
 e-mail: icorp-nqca@ml.nims.go.jp